



マリン・エコラベル・ジャパン(MEL)認証の 取得に向けたコンサルティングのご案内

2021 年度
第 2 次募集

令和 3 年 9 月
水産エコラベルコンサルティング事務局

水産庁補助事業「水産エコラベルの認証取得加速化対策事業」を活用し、(1)株式会社アルファ水工コンサルタンツ、(2)三洋テクノマリン株式会社、(3)マリノフォーラム 21 及びインテムコンサルティング株式会社合同企業体の 3 グループ（以下「コンサルティング実施者」）が、コンサルティングを行い各事業者様の MEL 認証取得をお手伝い致します。



お申し込みいただける事業者の方

（一社）マリン・エコラベル・ジャパン協議会が運営する、MEL 認証（漁業 ver2.0、養殖 ver1.0、流通加工 ver2.0）を取得したい「漁業者」、「養殖業者（漁業者団体等を含む）」、「流通加工等の事業者」

募集について

第 2 次募集では **3 グループあわせて 10 件程度**の募集を予定しています。予定数に達した際、募集を停止する場合があります。

選定と採択について

採択予定数：10 件程度
決定予定時期：決定次第順次お知らせします
募集締め切り：2021 年 10 月末
※ただし採択予定数に達した場合、早期に募集を締め切らせていただく可能性がございます。

※採択に当たっては、本事業の趣旨および事業期間を考慮し、魚種漁法、養殖方法、事業者等のバランスを考慮して決定します。

申込方法

コンサルティングをご希望の際には、別紙「MEL 認証取得に向けたコンサルティング お申込用紙」をご記入の上、メールまたは FAX で次の申込先（事務局）までお申し込みください。

お申込用紙のご記載事項は、対象事業者の採択の判断材料とする場合がございます。コンサルティング実施者のご指定がない場合は、事務局にて調整の上、担当コンサルティング実施者よりご連絡致します。

申込先

水産エコラベルコンサルティング事務局
e-mail: meloubo@stm.co.jp FAX :03-5545-3316

※ご質問やご相談は直接下記のコンサルティング実施者にご連絡いただいても構いません。

コンサルティング実施者（3 グループ）

 株式会社 アルファ水工コンサルタンツ

Alpha Hydraulic Engineering Consultants Co., Ltd.

<https://www.ahec.jp/>

☎ 011-662-3331 ✉ mel@ahec.jp



三洋テクノマリン株式会社
SANYO TECHNO MARINE

<https://www.stm.co.jp/>

☎ 03-3666-3417 ✉ g_h30mel@stm.co.jp

一般社団法人 マリノフォーラム21

～21世紀の水産を拓く～

<https://www.mf21.or.jp/>

INTEM
Consulting, Inc.

<https://intemjapan.co.jp/>

MF21（代表）☎ 03-6280-2791

連絡先 ✉ fish-management@mf21.or.jp

認証制度の詳細



マリン・エコラベル・ジャパン協議会

<https://www.melj.jp/>



コンサルティングの内容

- コンサルティング実施者が、各事業者様にお伺いし、MEL のご説明、ご質問を承ります。
その際、施設状況や書類の確認、事業者様へのヒアリング調査等を行います。
- 事業者様の状況を踏まえ、具体的な改善提案及び必要書類の作成・準備方法の助言等を行います。
- 本事業によるコンサルティング実施期間は 2022 年 3 月 31 日迄とさせていただきます。
※新型コロナウイルス感染症の予防の観点より、必要に応じてオンライン会議による面談、助言なども可能です。
※事業者様における費用のご負担は、基本的にはありません（1 件当たりの上限は 100 万円とされており、これを超える場合には、事前に事業者様にご説明します）。



コンサルティングを受けるに当たっての注意点

- コンサル事業者は認証取得前のサポートをさせていただきますので、コンサルティング実施後の認証取得の申請については、事業者様の判断にお任せします。また、コンサルティングの実施により認証の取得を保証するものではありません。
- 本事業によるコンサルティングは、スムーズな認証取得と継続的な認証の維持のための体制づくりに向けた課題抽出や、改善のための助言を目的としております。申請書や手順書、記録類等の必要書類の作成を代行するものではありません。
- 規格との整合性や、対象事業者様によって準備が必要となる資料の差から、コンサルティング及び認証取得に要する時間が異なります。
- また、水産庁への事業成果報告及び MEL 規格や審査体制の改善を目的として、水産庁、MEL 協議会、及び MEL の認証機関である（公社）日本水産資源保護協会へ情報を提供することがありますが、頂いた情報について、認証取得に関わる目的以外に使用することはありません。



「マリン・エコラベル・ジャパン(MEL)認証取得支援コンサルティング申込書」 ～申込みに当たっての留意事項～



- コンサルティング件数は、各漁法、各養殖方法、各加工方法につき 1 件とします（詳細は応相談）。
- <漁業認証>においては、対象となる魚種・漁法によって対応が困難な場合がありますので、事前にご相談ください。
- <養殖認証>については、魚類・貝類・甲殻類・海藻類の海面養殖及び陸上養殖のいずれかに該当する養殖を対象とします。いずれも該当しない場合は、ご相談ください。
- <CoC 認証>については、MEL 認証水産物を販売・流通加工する事業者様であることを要件とします。（自社工場や通販を含む）

※対象事業者は、申込書を精査の上採択致しますので、できるだけ詳細にご記入頂きますよう、ご協力のほどお願い申し上げます。ご記入内容についてご不明点などがございましたら、前頁記載のコンサルティング実施者にお問合せ下さい。

漁業

事業者名			
住所	〒		
電話／FAX	☎ :	Fax :	
担当者氏名		Mail :	
水産エコラベルの 取得状況	☐ 他の水産エコラベル(MSC、ASC 等)を取得済 ☐ 関連企業等が MEL を取得済 ☐ AEL を取得 ☐ 上記該当なし 上記の詳細()		

対象魚種	
漁法	
出荷形態 【CoC 認証無しの場合】 複数選択可	☐ 活魚 ☐ 活♂ ☐ 冷凍 ☐ むき身(貝類) ☐ その他・備考()
直接出荷先 【CoC 認証無しの場合】 複数選択可	☐ 自社(関連会社)加工場 ☐ その他加工業者 ☐ 漁協等加工場 ☐ 産地市場 ☐ 共販 ☐ 大卸 ☐ 仲卸 ☐ 商社 ☐ 小売店 ☐ 飲食店 ☐ 消費者(直売/通販等) ☐ その他・備考()
生産実績	認証対象水産物の年間生産量(t) 【 】 認証対象水産物の年間取扱金額(円) 【 】
これまでの製品の 輸出実績 複数選択可	☐ 実績なし ☐ 実績あり：輸出先 【 】 ☐ 予定(希望)あり：輸出先 【 】

--

認証取得希望時期※1	
準備困難期間	

▶次頁に続きます

Q4.M E L 認証の取得の審査費用等に関して、行政、自治体その他による補助制度等の利用を予定している場合は記載してください。

補助制度等の 利用予定※2 複数選択可	☐ 予定なし ☐ 国の補助制度を利用予定 ☐ 都道府県による補助制度を利用予定 ☐ 市区町村による補助制度を利用予定 ☐ その他の補助制度を利用予定
利用する補助制度の 実施者・期限等	

※2:他の補助制度の利用に制限はありませんが、制度に合わせた取得スケジュールを検討する必要があるため確認しております。

Q5.その他備考・要望等（任意記入）

注：併せて CoC のコンサルティングもご希望の方は、別途 CoC の申込書もご記入ください。

マリン・エコラベル・ジャパン (MEL)
養殖認証取得支援コンサルティング申込書

養殖

以下記入の上、メールまたは FAX にて申し込みをお願い致します。(※直接記入可能です。□欄はクリックで☑)

事業者名			
住所	〒		
電話／FAX	☎ :	Fax :	
担当者氏名		Mail :	
水産エコラベルの 取得状況	☐ 他の水産エコラベル(MSC、ASC 等)を取得済 ☐ 関連企業等が MEL を取得済 ☐ AEL を取得 ☐ 上記該当なし 上記の詳細(_____)		

Q1. 認証取得を希望される事業者様について、魚種、養殖法を記入してください。

対象魚種			
養殖方法			
種苗の入手先 複数選択可	人工種苗 ☐ 自家生産 ☐ 購入 ☐ 天然種苗 ☐ 国内産 ☐ 輸入 ☐ その他・備考(_____)		
給餌方法 複数選択可	☐ 生餌(※MEL では丸魚(whole fish)給餌不可) ☐ モイストペレット ☐ 配合飼料 ☐ 無給餌 ☐ その他・備考(_____)		
出荷形態 【CoC 認証無しの場合】 複数選択可	☐ 活魚 ☐ 活〆 ☐ 冷凍 ☐ むき身(貝類) ☐ その他・備考(_____)		
直接出荷先 【CoC 認証無しの場合】 複数選択可	☐ 自社(関連会社)加工場 ☐ その他加工業者 ☐ 漁協等加工場 ☐ 産地市場 ☐ 共販 ☐ 大卸 ☐ 仲卸 ☐ 商社 ☐ 小売店 ☐ 飲食店 ☐ 消費者(直売/通販等) ☐ その他・備考(_____)		
生産実績	認証対象水産物の年間生産量(t) 【 _____ 】 認証対象水産物の年間取扱金額(円) 【 _____ 】		
これまでの製品の 輸出実績 複数選択可	☐ 実績なし ☐ 実績あり：輸出先 【 _____ 】 ☐ 予定(希望)あり：輸出先 【 _____ 】		

Q2. MEL 取得を希望される理由(経緯)についてお教え下さい(できるだけ詳細に記載をお願いします)。

▶次頁に続きます

Q3. 認証の取得を希望される時期及び認証取得の準備作業を行うのが難しい期間(繁忙期や設備の改修予定など)がある場合は記載してください。

認証取得希望時期※1	
準備困難期間	

※1: 認証取得準備及び審査には一定の時間を要します。

また本事業によるコンサルティング実施期間は 2022 年 3 月末までとなります。

Q4. M E L 認証の取得の審査費用等に関して、行政、自治体その他による補助制度等の利用を予定している場合は記載してください。

補助制度等の 利用予定※2 複数選択可	☐ 予定なし ☐ 国の補助制度を利用予定 ☐ 都道府県による補助制度を利用予定 ☐ 市区町村による補助制度を利用予定 ☐ その他の補助制度を利用予定
利用する補助制度の 実施者・期限等	

※2: 他の補助制度の利用に制限はありませんが、制度に合わせた取得スケジュールを検討する必要があるため確認しております。

Q5. その他備考・要望等（任意記入）

--

注：併せて CoC のコンサルティングもご希望の方は、別途 CoC の申込書もご記入ください。

CoC

事業者名	☐ 漁業（養殖）認証に同じ		
住所	〒		
電話／FAX	☎ :	Fax :	
担当者氏名		Mail :	
水産エコラベルの 取得状況	☐ 他の水産エコラベル(MSC、ASC 等)を取得済 ☐ 関連企業等が MEL を取得済 ☐ AEL を取得 ☐ 上記該当なし 上記の詳細()		

業務の内容 複数選択可	☐ 水産加工 ☐ 大卸 ☐ 仲買 ☐ その他商社 ☐ 輸出 ☐ 小売 ☐ 飲食 ☐ 配食 ☐ その他・備考()
仕入原料/製品 例：xx 水産ぶり (審査中、取得予定含)	
加工業務 ☐ 加工なし 複数選択可	☐ 加工(ドレス～切身) ☐ 加熱、添加物を含む加工(塩蔵等含む) ☐ 店頭加工 ☐ 調理提供 ☐ その他・備考()
流通業務 (自社生産物以外) 複数選択可	☐ 帳合のみ ☐ 梱包済製品をそのまま出荷(梱包解除/再梱包しない) ☐ 梱包解除/詰替え作業あり
ロゴマーク使用予定	☐ ロゴマーク使用予定なし ☐ 消費者向け製品に使用 ☐ 業務用製品に使用 ☐ その他・備考()
CoC 取得対象としたい事業所の数	
認証水産物の直近の仕入先^{*1} 複数選択可	☐ 漁業者/養殖業者 ☐ 自社 ☐ 自社系列会社 ☐ 加工業者 ☐ その他・備考()
認証水産物の直近の販売先 複数選択可	☐ 消費者 ☐ 関連会社 ☐ 加工業者 ☐ 産地市場 ☐ 共販 ☐ 大卸 ☐ 仲卸 ☐ 商社 ☐ 小売店 ☐ 飲食店 ☐ 海外事業者 ☐ その他・備考()
取扱実績(流通加工)	認証対象水産物の年間生産量(t) 【 】 認証対象水産物の年間取扱金額(円) 【 】
これまでの製品の輸出実績 複数選択可	☐ 実績なし ☐ 実績あり：輸出先 【 】 ☐ 予定(希望)あり：輸出先 【 】

▶次頁に続きます

Q2.MEL 取得を希望される理由(経緯)についてお教え下さい(できるだけ詳細に記載をお願いします)。

Q3. 認証の取得を希望される時期及び認証取得の準備作業を行うのが難しい期間(繁忙期や設備の改修予定など)がある場合は記載してください。

認証取得希望時期※2	
準備困難期間	

※2:認証取得準備及び審査には一定の時間を要します。
また本事業によるコンサルティング実施期間は 2022 年 3 月末までとなります。

Q4.M E L 認証の取得の審査費用等に関して、行政、自治体その他による補助制度等の利用を予定している場合は記載してください。

補助制度等の 利用予定※3 複数選択可	☐ 予定なし ☐ 国の補助制度を利用予定 ☐ 都道府県による補助制度を利用予定 ☐ 市区町村による補助制度を利用予定 ☐ その他の補助制度を利用予定
利用する補助制度の 実施者・期限等	

※3:他の補助制度の利用に制限はありませんが、制度に合わせた取得スケジュールを検討する必要があるため確認しております。

Q5.その他備考・要望等（任意記入）